

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年12月24日(2004.12.24)

【公開番号】特開2004-105244(P2004-105244A)

【公開日】平成16年4月8日(2004.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-014

【出願番号】特願2002-268188(P2002-268188)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 L 9/01

A 6 1 L 9/04

【F I】

A 6 1 L 9/01 R

A 6 1 L 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月30日(2004.1.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

その他の方法として、例えば、特開平4 - 194163号公報に記載された方法が試みられている。この方法は、芳香消臭成分をマイクロカプセルに担持させ、そのカプセルを更に床用ワックスに含有せしめ、予め、床基材に塗布施工した床材を提供するものである。この方法の原理は、ワックス被膜中に存在しているカプセルが歩行等による衝撃で割れ、含浸してある芳香消臭成分が放出し、悪臭の消臭やマスキングに寄与するものである。しかしながら、歩行等が盛んに行なわれる場合には効果が期待できるが、そうでない場合には芳香消臭成分が被膜中に閉じ込められたままとなり、カプセル自体から有効成分の放出がなく、上記のような悪臭の消臭やマスキング機能が発揮されないものである。